

## 令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号	
------	--

(専門は、電気基礎(1)、電気基礎(2)、情報の3分野のうち2分野を選択して解答すること。)  
 (選択した問題の番号を○で囲むこと。)

電気情報工学科 専門 (電気基礎(1))

1. 図1の電気回路に関する以下の問い合わせよ。ただし、検流計Gの(内部)抵抗を0とする。
- (1) 抵抗  $R_1, R_2, R_3, R_4$  および検流計Gに流れる電流  $I_1, I_2, I_3, I_4, I_G$  の値を求めよ。ただし、図1に示す方向を正とする。
  - (2) 抵抗  $R_1$  を変化させて、検流計Gに流れる電流  $I_G$  を0にした。このときの  $R_1$  の値を求めよ。
  - (3) 検流計Gに流れる電流  $I_G$  を0にしたとき、 $R_1$  で消費される電力を求めよ。

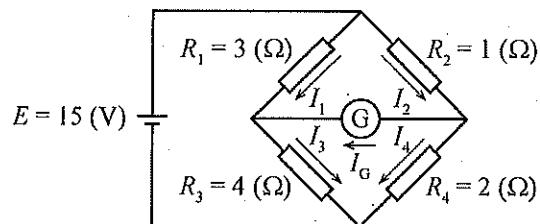


図1

(解答欄)

(1)

令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号	
------	--

電気情報工学科 専門（電気基礎（1））

（解答欄）

（2）

（3）

## 令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号	
------	--

電気情報工学科 専門（電気基礎（1））

2. 図2の電気回路に関する以下の問い合わせに答えよ。ただし、電圧源の起電力 $\dot{E}$ の角周波数を $\omega$ とする。また、最終的な答えに、問題（図を含む）に与えられていない記号を用いないこと。

- (1) 起電力 $\dot{E}$ の電圧源から流れる電流 $\dot{I}$ を求めよ。ただし、図2に示す方向を正とする。
- (2) 起電力 $\dot{E}$ と $\dot{E}$ の電圧源から流れる電流 $\dot{I}$ が同相となる角周波数を求めよ。
- (3) 起電力 $\dot{E}$ と $\dot{E}$ の電圧源から流れる電流 $\dot{I}$ が同相となるときの、電気回路の有効電力と無効電力をそれぞれ求めよ。

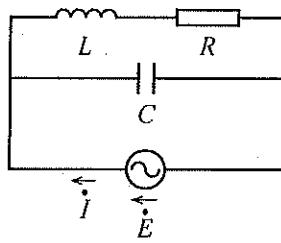


図2

(解答欄)

(1)

令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号	
------	--

電気情報工学科 専門（電気基礎（1））

（解答欄）

（2）

（3）

## 令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号

電気情報工学科 専門 電気基礎 (2)

3. 真空中の  $xy$  平面上における点 A, B の座標を  $(a, 0)$ ,  $(b, 0)$  とし(ただし,  $a < 0$ ,  $b > 0$ ), 点 A に  $Q_A [C]$  の電荷を置く(図3参照)。以下の問い合わせに答えよ。なお、単位はすべて SI 単位とし、円周率を  $\pi$ 、真空中の誘電率を  $\epsilon_0$ ,  $\frac{1}{4\pi\epsilon_0} = 9.0 \times 10^9$  とする。また、解答に単位はつけなくてよい。

(1) 点 A に出入りする電気力線の本数を示す式を書け。

(2)  $a = -2$  とするとき、点 B における電界の大きさを示す式を書け。

(3) 点 B に  $Q_B [C]$  の電荷を置いた。電荷  $Q_A$  と  $Q_B$  の間に発生する静電力の大きさを示す式を書け。

(4) (3) で置いた電荷  $Q_B$  の大きさを  $4.0 \times 10^{-8} [C]$  とし、 $a = -2$ ,  $Q_A = -5.0 \times 10^{-9} [C]$  とする。このとき、AB 間に存在する点 C  $(2, 0)$  での電界の大きさが 0 となった。電荷  $Q_B$  は正電荷・負電荷のどちらであるか答えよ。また、点 B の座標を求めよ。

(解答欄)

(1)

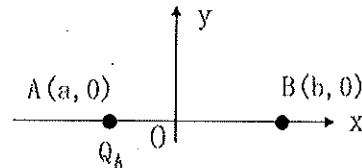


図3

(2)

(3)

(4)

## 令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号

電気情報工学科 専門 電気基礎（2）

4. 磁束密度  $B[T]$  の磁界中に存在する長さ  $x[m]$  の導体棒に  $I[A]$  の電流を流すことを考える。ただし、導体棒の向きは図4に示す  $\theta$  [度] の大きさによって変化する ( $0 \leq \theta \leq 90$ )。以下の問いに答えよ。なお、単位はすべて SI 単位とし、解答に単位はつけなくてよい。

- (1) 導体棒が受ける電磁力の大きさを示す式を書け。
- (2) (1) の大きさが最大となる  $\theta$  の値とその時の電磁力の大きさを示す式を書け。
- (3)  $\theta$  を変化させたとき、導体棒が受ける電磁力の大きさが (2) の電磁力の大きさの 0.5 倍となるとき、 $\theta$  の大きさを求めよ。
- (4) 下線部の条件を 1か所だけ変更し、導体棒が受ける電磁力の大きさの最大値が (2) の電磁力の大きさよりも大きくなるようにしたい。何をどのように変更すればよいかについて、3通り答えよ。

(解答欄)

(1)

(2)

(3)

(4)

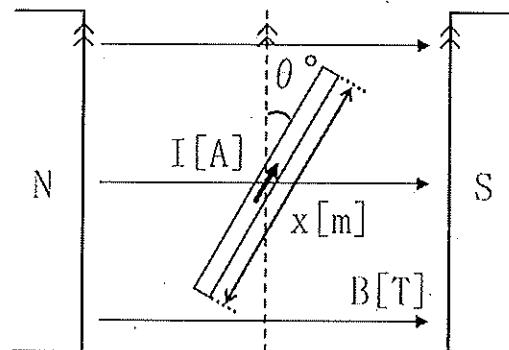


図4

## 令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号

電気情報工学科 専門 (情報)

5. 以下の空欄箇所についての基数変換を計算せよ。ただし、2進数は8ビット、16進数は2桁で表せ。10進数以外の小数は固定小数点数とし、小数点が2進数の場合は4ビット目と5ビット目の間、16進数の場合は1桁目と2桁目の間とする。

2進数	10進数	16進数
10101010		
	200	
		50
0110.1010		

6. 次の真理値表について、(1)～(3)に答えよ。

真理値表

A	B	C	F
0	0	0	1
0	0	1	0
0	1	0	1
0	1	1	0
1	0	0	1
1	0	1	0
1	1	0	1
1	1	1	1

(1) 出力Fについて加法標準形の論理式を求めよ。

$$F =$$

(2) 求めた論理式を簡単化せよ。

$$F =$$

(3) 簡単化した論理式を2入力ゲートの図記号で記載せよ。

## 令和5年度 編入学試験問題及び解答用紙

受験番号

## 電気情報工学科 専門（情報）

## プログラム1

```
#include<stdio.h>
int add(char *str,char *str2){
    int i=0,ii=0;
    while(*([①]) i++);
    while(*([②]))
        *(str+i++)=*[③];
    *[④]='0';
    return i;
}
int main(void) {
    char c[10]="test";
    add(c,"aaa");
    printf("c:%s\n", c);
    return 0;
}
```

7. 次のプログラムについて設問に答えよ。

(1) プログラム1について設問に答えよ。

プログラム1の実行結果が下記となる、空欄①～④に該当するC言語ソースコードを埋めよ。

```
./a.out
c:testaaa
```

①		②	
③		④	

## プログラム2

```
#include<stdio.h>
int r(int n) {
    int i;
    if(n>1){
        i=r(n-1);
        printf("ia %d\n",i);
        i+=r(n-2);
        printf("ib %d\n",n);
    }
    else return 1;
    return i;
}
int main(void) {
    int m=r(3);
    printf("%d\n",m);
    return 0;
}
```

(2) ①プログラム2について、次に示す実行結果の例の(a)～(d)の空欄を埋めよ。

ia 1  
 (a)  
 (b)  
 (c)  
 (d)

(a)		(b)	
(c)		(d)	

②プログラム2で、関数rに渡す引数nを0から大きくしていき、main関数のprintfで表示される変数mの値が初めて10以上となるnを答えよ。